

教育委員会 主要事業

西部中学校長寿命化改修事業



宇佐市学校施設長寿命化計画に基づき、建物や設備の老朽化した西部中学校校舎の長寿命化改修を行い、児童・生徒の安全性の確保や適正な教育環境の充実を図ります。

ICTを活用した 個別最適化された学び、協働的な学び



児童・生徒に1人1台のタブレットを配布し、ICTを活用した授業や情報モラル学習を通して、児童生徒の情報活用能力の育成を図ります。

外国語教育の推進



外国語教育の推進を目的とし、ALT(外国語指導助手)を市内小中学校に派遣しています。授業を通して、外国の言語や文化に対する理解を深め、積極的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度や、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする力の育成を目指します。

電子図書館サービス



・電子分館トップページ

・サービス開始の館内PR

令和2年11月から電子図書館サービスを開始しました。インターネット環境があればいつでもどこからでも読書を楽しめます。

学校給食における 地産地消の取り組み・収穫体験



・クロダマルの収穫体験

・タケノコの皮むき体験

学校給食の素材としても使われる地元産の食材の収穫や加工などを通じて、地元の豊かさを理解するとともに、食べ物を大切に作る気持ちをはぐくむことを目的にクロダマルやそら豆の収穫、タケノコの皮むきやマテ貝掘りなどの体験を実施します。

学校における 地域学校協働活動推進事業



・地域学校協働推進員による校舎の外壁洗浄の様子

「社会に開かれた教育課程」の実現を図るため、地域の力を学校運営に活かすコミュニティスクール(学校運営協議会制度)と一体的に推進することが大切です。

本年度も、学校と地域の諸課題を共に考え協働するため、地域学校協働推進員の活動を支援します。

貴重な文化財として、展示を目指しています。

市教委では、戦争の歴史を伝えることで、平和の大切さと命の尊さについて考える機会を創出する平和ミュージアム構想の実現に向けて、様々な事業を展開しています。

宇佐海軍航空隊にゆかりの深い九七式艦上攻撃機の実機が昨年度種子島沖で引き上げられ、その機体を本市が取得し保存しています。

宇佐海軍航空隊は昭和14(1939)年10月1日に搭乗員養成のために開隊しました。主に訓練に使用された機体が、九七式艦上攻撃機です。

今回取得した機体は、2009年に地元ダイバーにより発見されていた。海没の機体については戦没者の遺骨収集は行わないとの国の方針でありましたが、その方針が変更され、海没の機体についても遺骨収集を行うようになり、令和3年(2021年)6月に引き揚げられました。

本市では、宇佐海軍航空隊にゆかりが深いこと、現存している本物の機体は世界に2機であることなどを考慮し、文化財的にも価値のあるものとして、取得しました。長年海に沈んで塩分がしみ込んでいたので、現在は水中保管し、脱塩処理をしています。



種子島沖に
海没していた機体



九七式艦上攻撃機

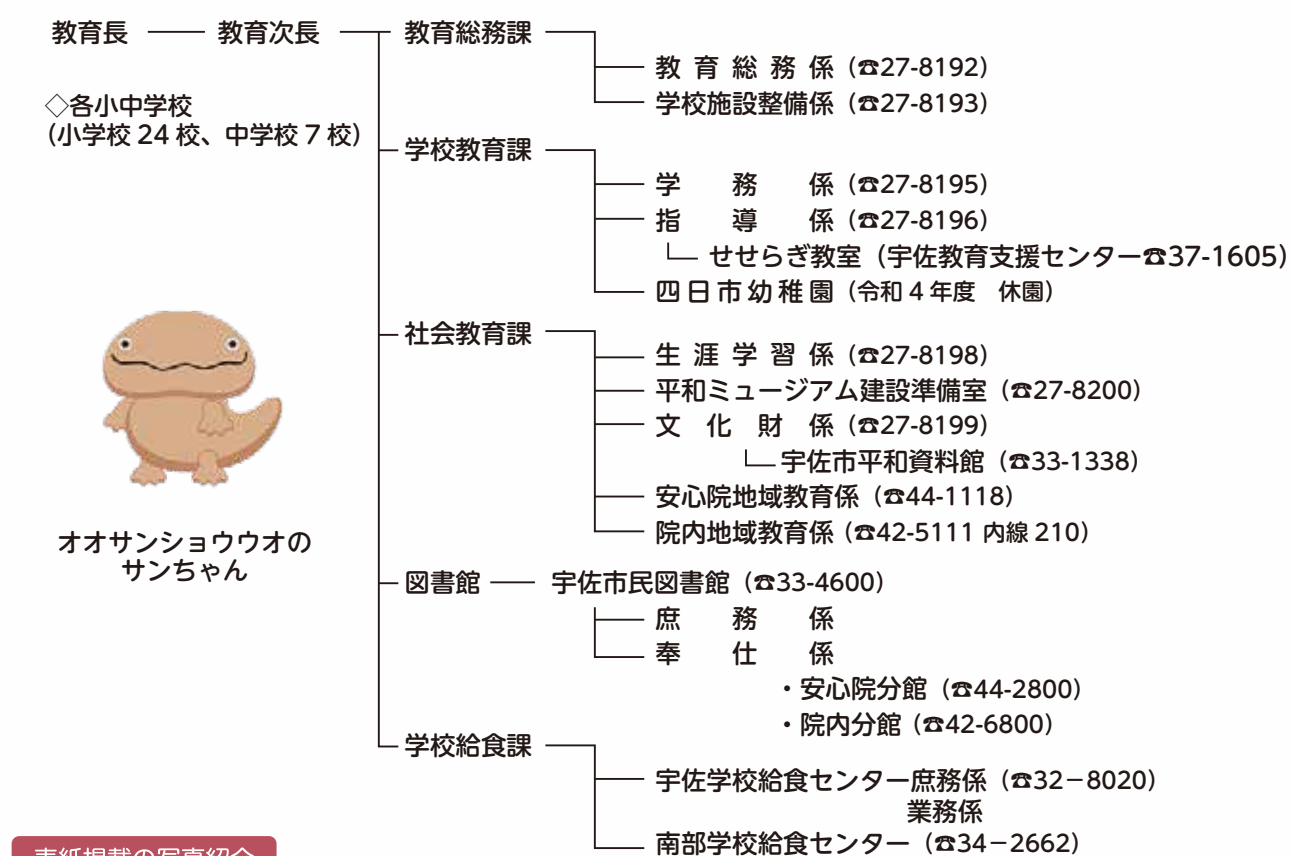


水中保管の様子



九七式艦上攻撃機
戦没者献花式の様子

教育委員会事務局の行政組織 (令和4年4月1日)



表紙掲載の写真紹介

ブックリサイクル (新庁舎完成記念行事)	高校生による 電子こま作り教室 (天津放課後チャレンジ教室)	ふるさと学習 (稲刈り)
ふるさと逸品給食 (シャインマスカット)	小・高 校種間 連携による学習	お父さんによる お父さんのための 子育て講演会

宇佐市教育行政方針は、市のホームページに掲載しています。

<http://www.city.usa.oita.jp>

教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価に関する報告書についても公開しています。

11月の第3日曜日
11月20日
うさ教育・家庭・読書の日

- 策 定 宇佐市教育委員会
- 所 在 地 〒879-0492 宇佐市大字上田 1030-1
- TEL/FAX (0978) 27-8192/33-2670
- 発 行 令和4年4月



令和4年度

宇佐市教育行政方針

大人が学び、子どもたちが学ぶ教育の郷



第二次宇佐市総合計画 後期基本計画 の第5章「個性豊かな人材と文化を育むまち」の趣旨を踏まえ、平成27年度から10年先を見通した本市の教育行政の方向や施策を示した「宇佐市教育振興基本計画」の後期5年分(令和2年度～令和6年度)を策定しました。宇佐市教育委員会では、この基本計画に沿って『大人が学び、子どもたちが学ぶ教育の郷』を目指し、生涯にわたり共に学びあえる学習機会の充実に向け取り組んでいます。

この「宇佐市教育行政方針」は、令和4年度に取り組む施策を体系化するとともに、具体的事業内容を明示するなど、教育行政の方向を示しています。

宇佐市教育委員会

3つのビジョンと 10の取組の方向

社会を生き抜く 力の養成

学びのセーフティ ネットの構築

絆づくりと 活力ある コミュニティの 形成

教育委員会の充実

就学前教育

義務教育

特別支援教育

高等学校教育

生涯学習

青少年育成

人権教育・啓発

平和ツーリズム

文化財

「取組の方向」に基づく 30の重点施策

1 教育委員会の活性化

2 幼児教育の充実

3 安全・安心な学校づくり

4 学校施設・設備の充実

5 教育内容の充実

6 学習環境の整備・充実

7 地域とともにある学校づくり

8 学校給食の充実

9 特別なニーズに対応した教育の推進

10 特別支援教育環境の充実

11 小中高連携教育の充実

12 奨学制度による支援

13 生涯学習施設・設備の充実

14 生涯学習活動機会の拡充

15 図書館サービスの充実

16 読書活動の推進

17 青少年育成関係組織・体制の充実

18 健全な社会環境づくり

19 地域「協育力」の向上支援の充実

20 家庭教育支援の充実

21 人権尊重社会の推進

22 人権総合対策の推進

23 平和ツーリズムの推進

24 資料館の機能拡充

25 戦争遺構の保存整備

26 文化財の調査と保護

27 文化財の整備と活用

28 郷土資料の収集と保存

29 伝統文化の保存と継承

30 文化財愛護の啓発と普及



5つの『学びの扉』 宇佐らしい教育の推進

私たちのまち「ふるさと宇佐」は、豊かな自然と宇佐神宮をはじめ、石橋群や鍔絵など豊富な歴史・文化の薫るまちです。このような恵まれた環境の中で、子どもたちや市民が歴史、文化遺産に誇りを持ち、生涯にわたり共に学びあえる学習機会の充実を図ります。そして、国際社会に羽ばたいていける人材の育成とともに、宇佐で活躍する人材の育成を目指します。

宇佐で学び、宇佐に誇りを持つ

- 開かれた教育委員会づくり
- コミュニティ・スクール
- ふるさと教育の推進
- 文化の伝承・戦争遺跡を活かした平和学習
- 親子で読書習慣活動の推進
- ふるさと給食の継続



ふるさと給食 院内特産の「どじょう」を使って



1

教育内容の充実

■ 確かな学力

- ① 宇佐市ステップテスト(中)・標準学力調査(小)の実施
- ② 学校教育支援教員の配置によるきめ細やかな学習指導の充実
- ③ タブレット端末等を活用した授業の推進とICT環境の整備
- ④ ふるさと教育・キャリア教育・特別支援教育の推進
- ⑤ 小中高連携教育の推進、高校とのジョイント授業の実施

■ 豊かな心

- ① 人権教育の推進
- ② 共感的人間関係を育てる心の教育の推進
- ③ 「いじめ・不登校対策委員会」を軸としたいじめ・不登校の未然防止と根絶
- ④ 教育支援センター「せせらぎ教室」の活用による自立支援の推進
- ⑤ スクールソーシャルワーカーの効果的な活用

■ 健やかな体

- ① 「R1テスト(走力+1種目)」及び特色ある「一校一実践」の継続・発展
- ② 日常的な体力づくりによる体力の向上
- ③ 「食育」「歯と口の健康教育」による健康推進



ふるさと教育



一校一実践



2

教育関係職員の育成

■ 研修機会の充実

- ① 「教務主任会」「生徒指導研修会」「幼保小連携研修会」等、各種研修会の開催及び研修内容の充実
- ② 校内研修の充実による「教科指導力」「コミュニケーション力」「マネジメント力」等の向上
- ③ 服務規律の徹底



3

生涯を通じて学び育つ活動を支援 学校・家庭・地域の協育力の向上

■ 「確かな絆で結ばれた地域とともにある学校づくり」の推進

- ① 「宇佐市教育の日」を中心とした学校公開の推進
- ② 学校運営協議会制度の活用による地域とともにある学校づくり
- ③ 放課後に地域住民の支援で子どもの体験活動を行う「小学生チャレンジ教室事業」の推進
- ④ 協育コーディネーターを配置し、地域の方を講師として学校に招き児童生徒の学びのサポート
- ⑤ 中学生の学習習慣の確立、学習意欲の向上を図るため、公民館等を活用し、学習支援員による「未来創生塾事業」の推進



小学生チャレンジ教室
(3Dプリンター学習を通して高校生との交流)

■ 学び育つ各世代への学習・活動支援

- ① 各世代の活動の場づくりの支援及び活動推進
公民館の高齢者学級、婦人学級等各学級・講座の推進
社会教育集会所等の活動充実及び人権教育・学習の推進
PTA等社会教育関係団体及び関係機関との協働ネットワーク化推進
- ② 青少年健全育成の推進
学校・家庭・地域の連携・協働の推進
「家庭の日」の推進
安心院B&G海洋センター事業の推進
- ③ 図書館サービスの充実
図書館資料の収集・整理の充実
図書館資料と施設機能の有効活用
ネットワーク機能、分館、自動車図書館活動の充実と情報発信の促進
- ④ 読書活動の推進
「第三次宇佐市子ども読書活動推進計画」の推進
「うさ教育・家庭・読書の日」の推進
読書環境づくりの充実
図書館事業・行事の充実



横光利一俳句大会表彰式



4

安全・安心な学校づくり

■ 安全で安心な学校づくり

- ① バリアフリー化の推進
- ② 遊具等の安全点検の実施
- ③ 学校安全計画、学校保健計画の策定
- ④ 児童生徒が自ら危険を回避できる安全教育・防災教育の推進
- ⑤ 児童生徒、教職員の健康診断の実施
- ⑥ 児童生徒の心のケアや教職員のメンタルヘルスへの早期対応
- ⑦ 教職員の事務負担軽減による子どもと向き合う時間の確保
- ⑧ コロナ禍における感染防止対策の徹底



宇佐小ブランコ設置

■ 安全で安心な学校施設・設備の充実

- ① 老朽化に伴う教育施設及び設備の改修・整備の実施
- ② 学校施設環境整備支援のための学校用務支援員の配置
- ③ 学校環境衛生基準に基づく検査実施

■ 学校給食の充実

- ① 食材の安全性の確保
- ② 「宇佐市学校給食衛生管理基準ガイドライン」の徹底
- ③ 食物アレルギー対応食への取組み
- ④ 栄養教諭を活用した食育の推進
- ⑤ 老朽化に伴う給食調理施設の改修及び設備の更新



学校用務支援員による
学校施設環境の整備



5

歴史、文化財の保存・継承・活用

■ 文化財の整備と活用

- ① 史跡法鏡寺廃寺跡保存整備
- ② 史跡宇佐神宮境内宮迫地区保存整備
- ③ 史跡小部遺跡保存整備

■ 宇佐学マンガシリーの活用

- ① ふるさと教育、生涯学習等での活用

■ 平和ツーリズムの推進

- ① 平和ツーリズムの推進
戦争遺構を活かした平和学習、各種講座、企画展の開催、資料収集
- ② 資料館の機能拡充
平和ミュージアム(仮称)資料館建設の推進
- ③ 戦争遺構の保存整備
第2次宇佐海軍航空隊跡保存整備計画の推進



平和ガイドの案内による
平和学習

■ 文化財愛護の啓発と普及

- ① 文化財愛護少年団(宇佐・和間文化財愛護少年団)及び伝統文化の継承に取り組む団体の育成
- ② 宇佐の歴史や文化財について学ぶ「宇佐学講座」の開催
- ③ 文化財防火デーの実施



文化財防火デー